



BrovalBox DS211+ Mail Station

基本操作マニュアル

ver1.0

目次

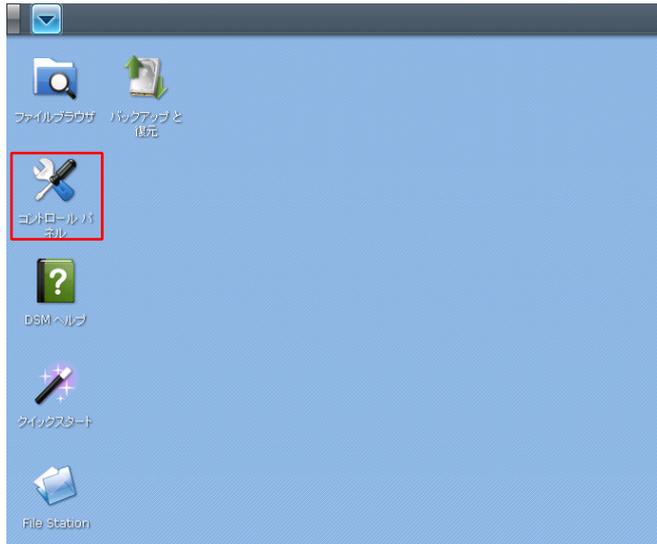
メールアカウントの作成方法(ユーザー作成)	1
クライアントソフトへのアカウント設定方法 (ローカル環境)	5
クライアントソフトへのアカウント設定方法 (外部環境)	11

メールアカウントの追加方法（ユーザー作成）

～「Mail Station」でメールの送受信を行うためのアカウントの作成方法～

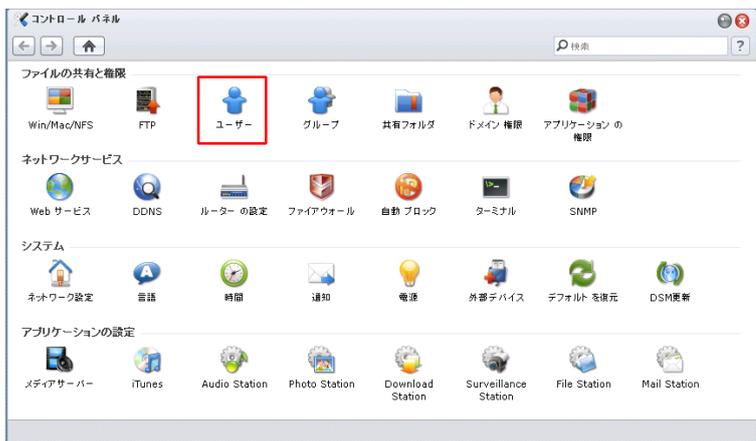
1

「管理者権限（admin）」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



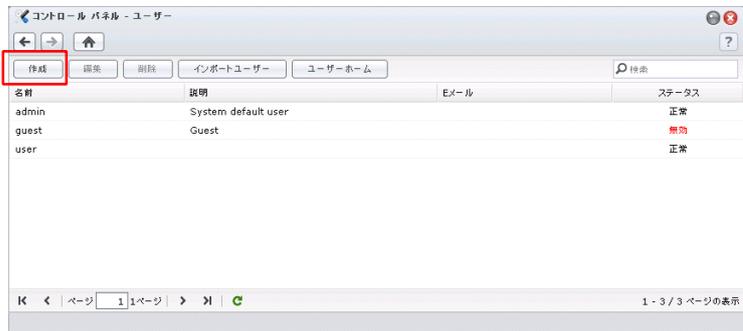
2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【ユーザー】をクリックします。



3

「コントロールパネル -ユーザー」画面が表示されるので、【作成】をクリックします。

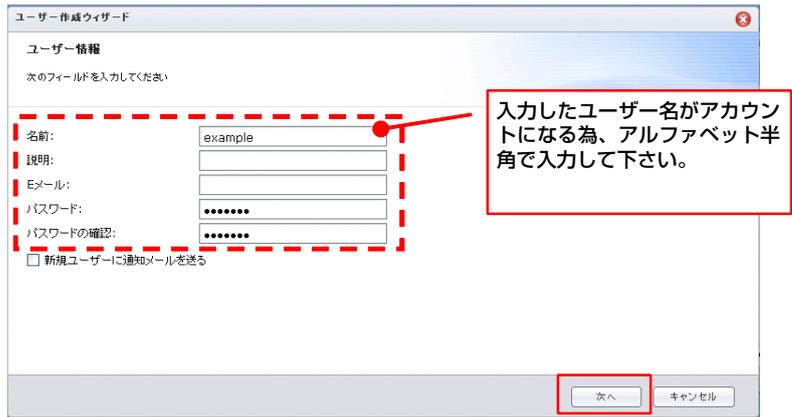


4

「ユーザー作成ウィザード」の「ユーザー情報」画面が表示されるので、以下の情報を入力します。

- 名前：ユーザ名を入力します（アルファベット半角で入力）
- 説明：特に入力する必要はありません
- 電子メール：特に入力する必要はありません
- パスワード：任意で設定したパスワードを入力
- パスワードの確認：任意で設定したパスワードを再入力

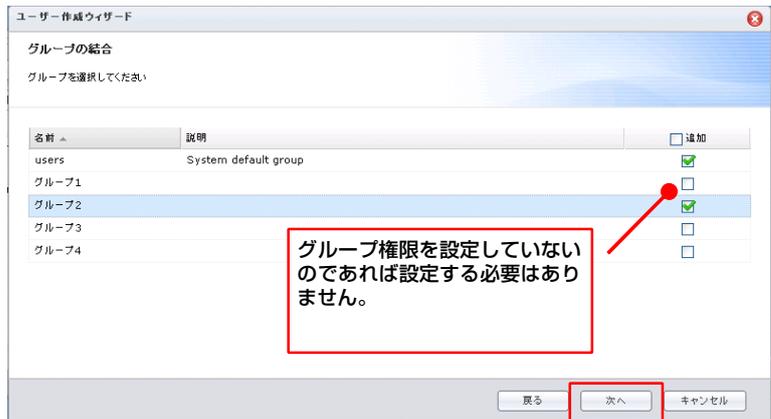
入力が完了したら、【次へ】をクリックします。



5

「ユーザー作成ウィザード」の「グループの結合」画面が表示されるので、作成したユーザーに共有フォルダのグループ権限を設定する場合は、指定したグループにチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

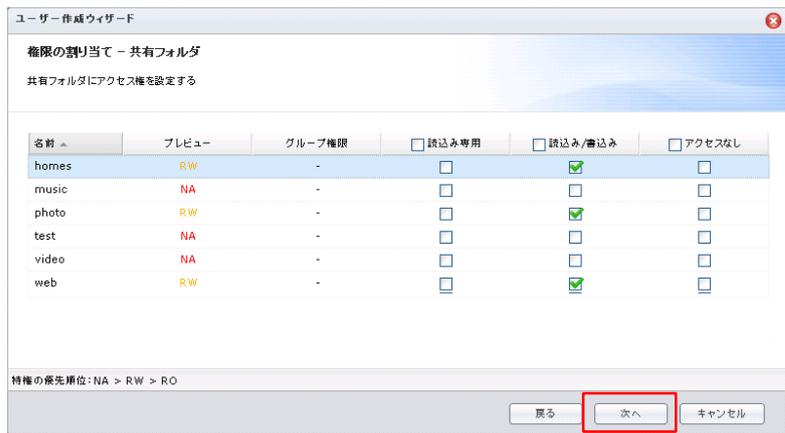
※詳しい設定方法は File Station の「共有フォルダの中にサブフォルダを追加」をご確認ください。



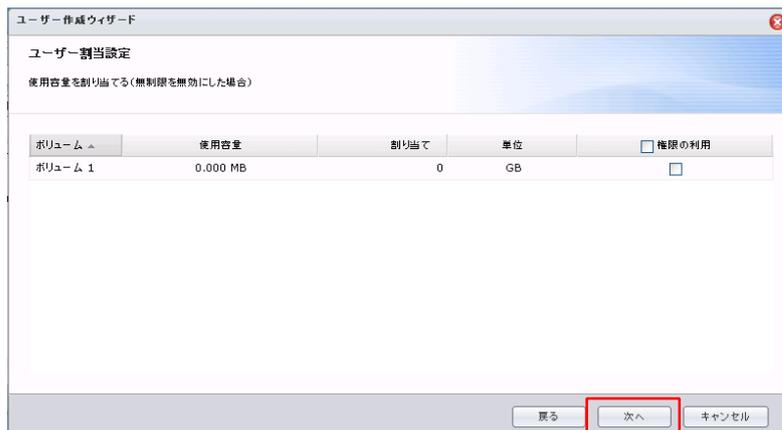
6

「ユーザー作成ウィザード」の「権限の割り当て - 共有フォルダ」画面が表示されるので、作成したユーザーに共有フォルダへアクセス権限を割り当てる場合は、必要な権限にチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

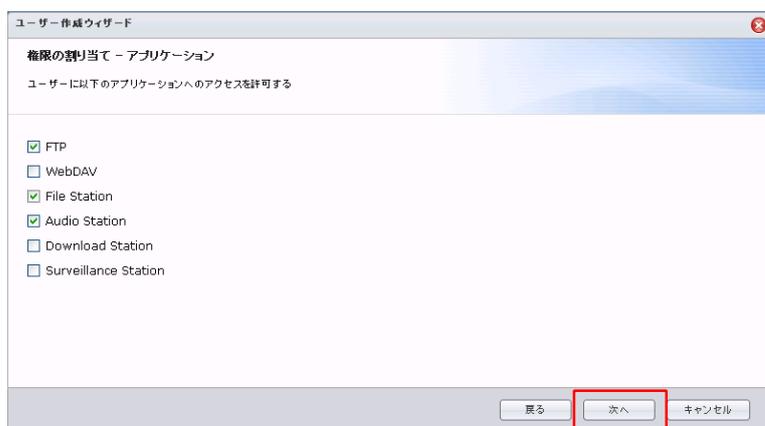
※詳しい設定方法は File Station の「共有フォルダの追加」をご確認ください。



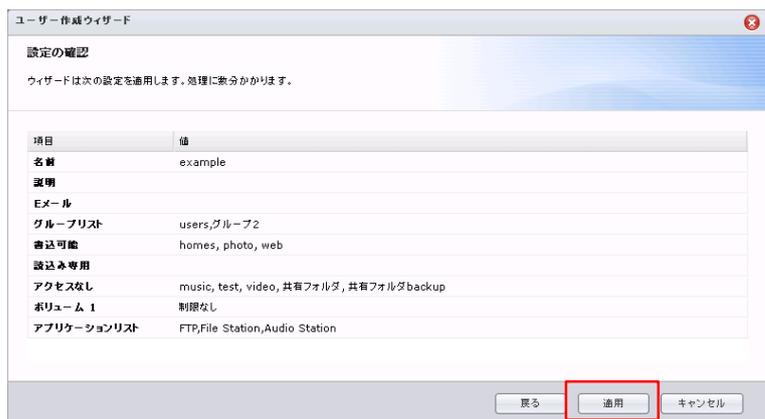
7 「ユーザー作成ウィザード」の「ユーザー割当設定」画面が表示されるので、作成したユーザーに使用容量を割り当てる場合は、容量を割り当てて、【次へ】をクリックします。



8 「ユーザー作成ウィザード」の「権限の割り当て - アプリケーション」画面が表示されるので、作成したユーザーにアプリケーションの利用権限を割り当てる場合は、必要なアプリケーションにチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

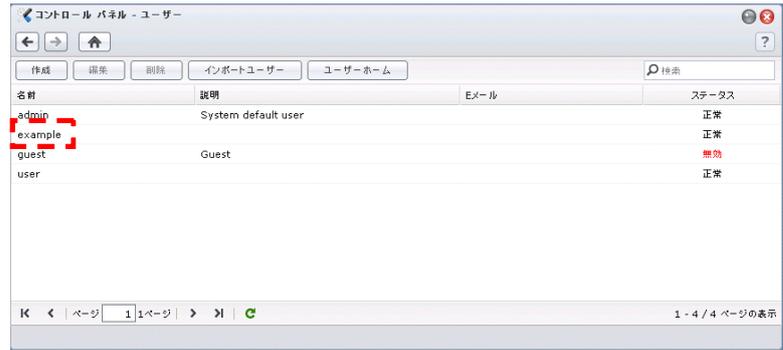


9 「ユーザー作成ウィザード」の「設定の確認」画面が表示されるので、内容を確認し【適用】をクリックします。



10

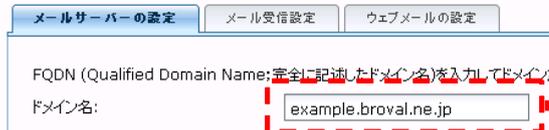
「コントロール パネル - ユーザー」画面に戻り、新しくメールアカウント（ユーザー）が追加されます。



追加されたユーザー名と「Mail Station」で設定されたドメイン名がメールアカウントになります。

〔表示例〕

■Mail Station のドメイン名



■利用可能となるメールアカウント

example@ **example.broval.ne.jp**

■作成したユーザー

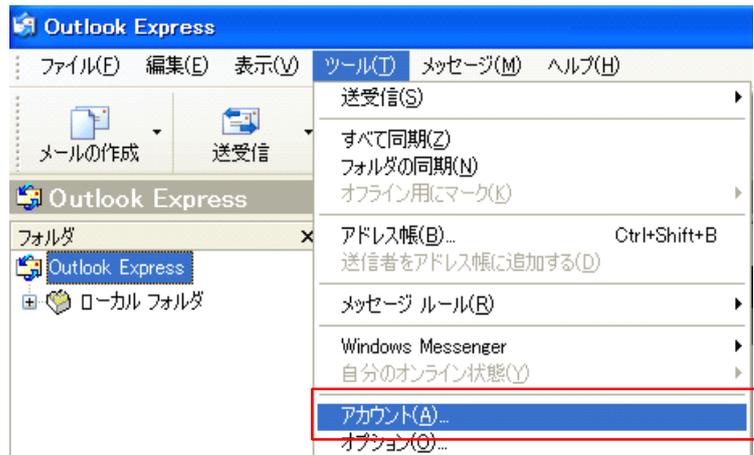


クライアントソフトへのアカウント設定方法（ローカル環境）

～「BrovalBox」で追加したアカウントを BrovalBox と同じネットワーク環境のクライアントソフトに設定する方法～

※設定例 Outlook Express6.0

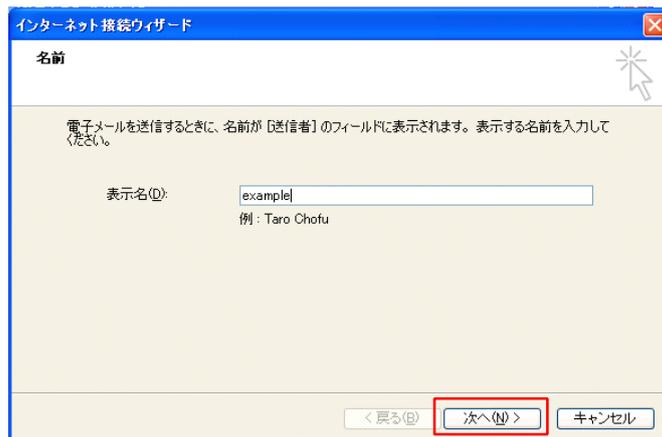
1 「Outlook Express」を起動したら、「ツール」から【アカウント】をクリックします。



2 インターネットアカウント画面が表示されるので、「追加」から【メール】をクリックします。



3 インターネット接続ウィザードの「名前」画面が表示されるので、表示名を入力し、【次へ】をクリックします。



4

インターネット接続ウィザードの「インターネット電子メール アドレス」画面が表示されるので、BrovalBox で作成したメールアドレスを入力し、【次へ】をクリックします。

example@ example.broval.ne.jp

コントロールパネル - ユーザー

名前
admin
example
guest

メールサーバーの設定

FQDN (Qualified Domain Name: 完全に記述したドメイン名)を入力してドメイン
ドメイン名: example.broval.ne.jp

@から右が Mail Station に設定した「ドメイン」名

@から左が BrovalBox で作成した「ユーザー」名

5

インターネット接続ウィザードの「電子メール サーバー名」画面が表示されるので、以下のように設定します。

■受信メール POP3

⇒ 「brovalbox」と入力します。

■送信 SMTP サーバー

⇒ BrovalBox の「通知」に設定した「SMTP サーバー」を入力します。
入力後、【次へ】をクリックします。

(通知設定)

コントロールパネル - 通知

SMTP サーバー: mail.example.com

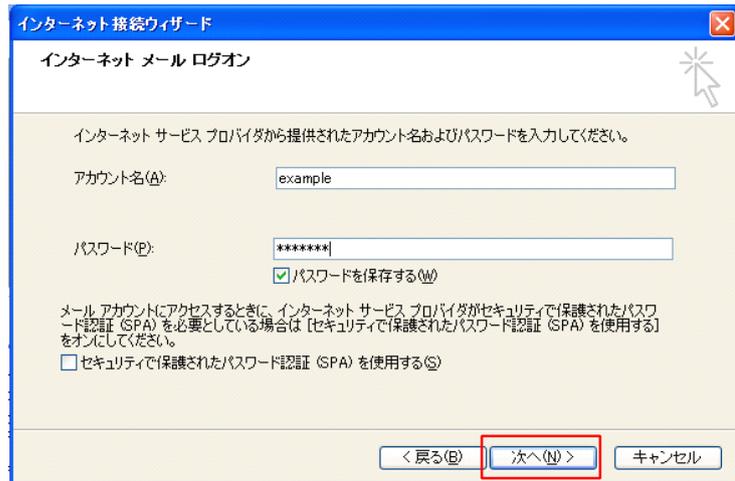
SMTP ポート: 587

■「通知」の確認方法

サーバー機能へ「管理者権限 (admin)」でログイン後、「コントロールパネル」から「通知」をクリックします。

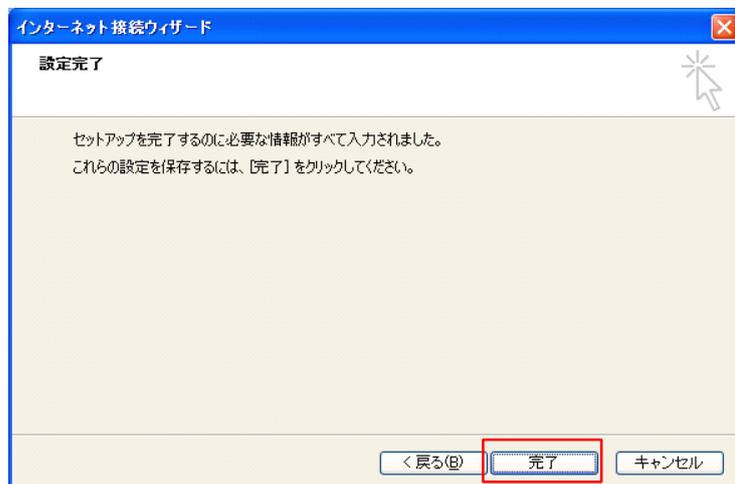
6

インターネット接続ウィザードの「インターネット メール ログオン」画面が表示されるので、BrovalBox で作成した「ユーザー」名とそのパスワードを入力し、**【次へ】** をクリックします。



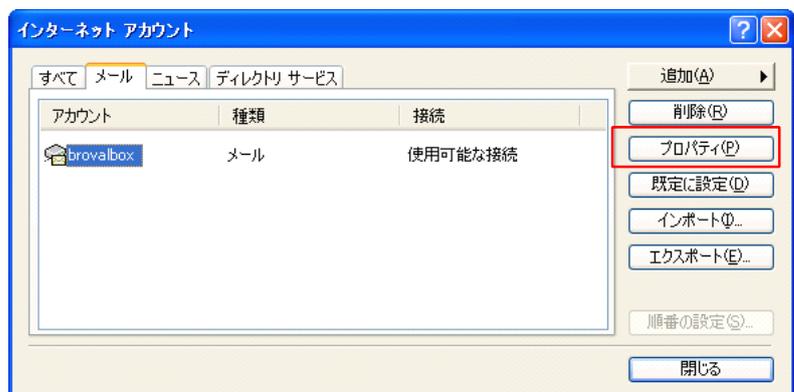
7

インターネット接続ウィザードの「設定完了」画面が表示されるので、**【完了】** をクリックします。



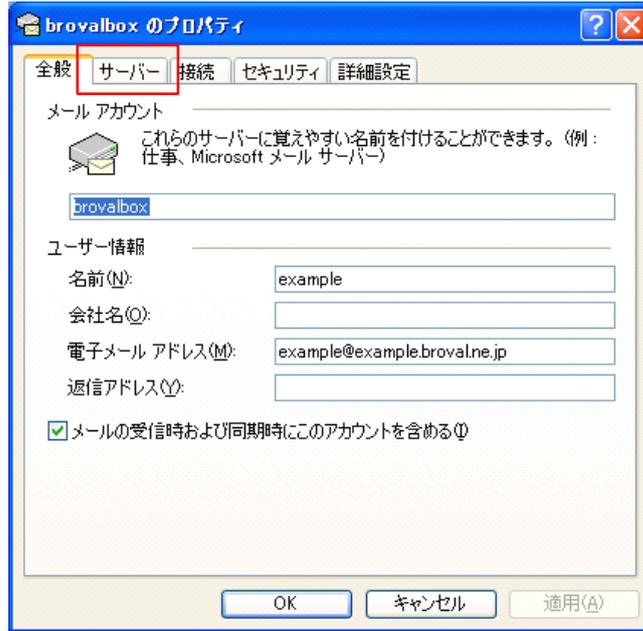
8

インターネットアカウント画面に戻りますので、SMTP 送信サーバーの設定を行う為に、**【プロパティ】** をクリックします。



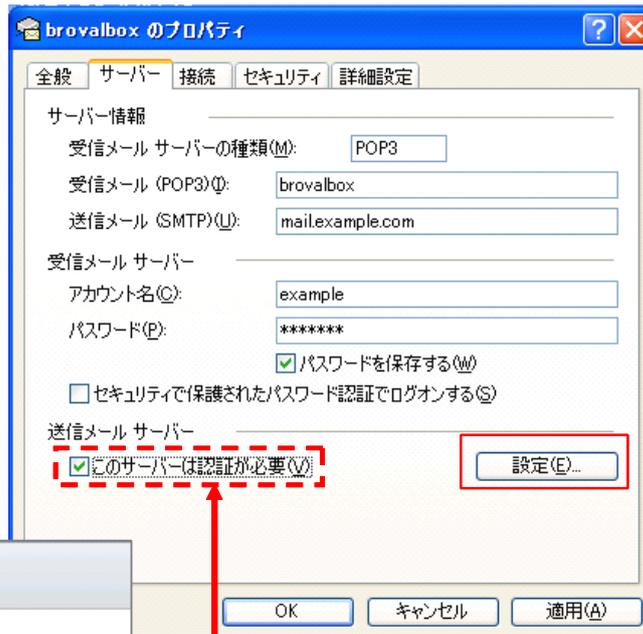
9

「作成したアカウントのプロパティ」画面が表示されるので、【サーバー】タブをクリックします。

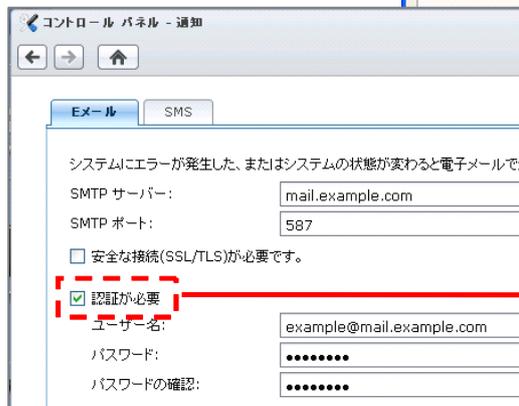


10

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「通知」を参考に「認証が必要」な場合は、チェックを入れて【設定】をクリックします。



(通知設定)



「通知」設定を参考に認証が必要が確認します。
※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

11

作成したアカウントのプロパティの「送信メール サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「通知」を参考に、**ログオン情報**を入力し、**[OK]** をクリックします。

(通知設定)

コントロール パネル - 通知

システムにエラーが発生した、またはシステムの状態が変わると電子メールで

SMTP サーバー: mail.example.com

SMTP ポート: 587

安全な接続(SSL/TLS)が必要です。

認証が必要

ユーザー名: example@mail.example.com

パスワード:

パスワードの確認:

送信メール サーバー

ログオン情報

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(Q)

アカウント名(Q): example@example.com

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

OK キャンセル

「通知」設定を参考にログオン情報を入力します。

※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

12

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面に戻りますので、SMTP ポートを設定するために**【詳細設定】** タブをクリックします。

brovalbox のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ **詳細設定**

サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M): POP3

受信メール (POP3)(Q): brovalbox

送信メール (SMTP)(U): mail.example.com

受信メール サーバー

アカウント名(Q): example

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

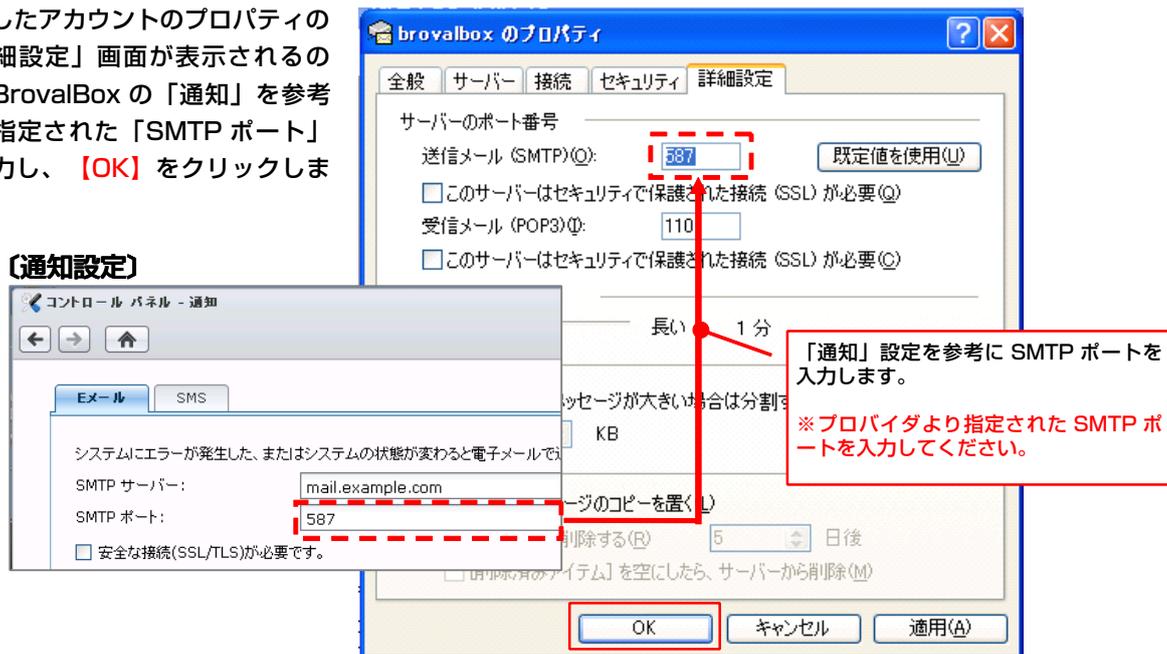
送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(W)

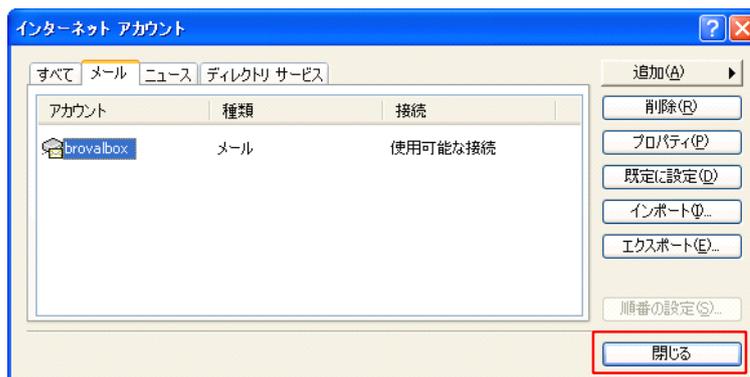
設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

13 作成したアカウントのプロパティの「詳細設定」画面が表示されるので、BrovalBox の「通知」を参考に、指定された「SMTP ポート」を入力し、**[OK]** をクリックします。



14 インターネットアカウント画面に戻りますので、**[閉じる]** をクリックすれば、設定は完了となります。

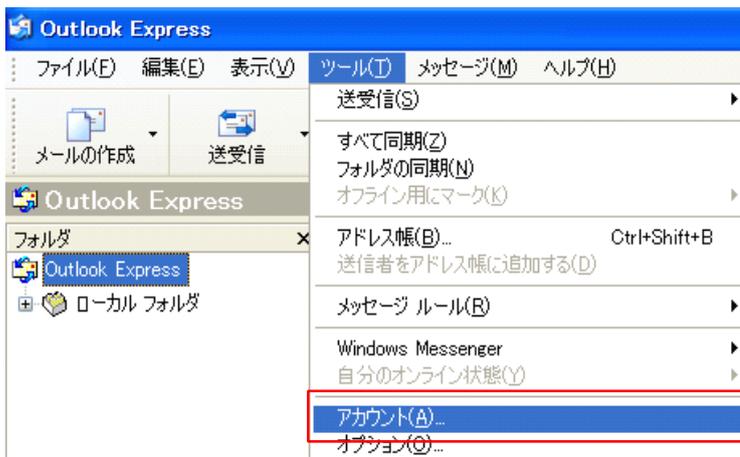


クライアントソフトへのアカウント設定方法（外部環境）

～「BrovalBox」で追加したアカウントを外部環境のクライアントソフトに設定する方法～

※設定例 Outlook Express6.0

1 「Outlook Express」を起動したら、「ツール」から【アカウント】をクリックします。



2 インターネットアカウント画面が表示されるので、「追加」から【メール】をクリックします。



3 インターネット接続ウィザードの「名前」画面が表示されるので、表示名を入力し、【次へ】をクリックします。



4

インターネット接続ウィザードの「インターネット電子メール アドレス」画面が表示されるので、BrovalBox で作成したメールアドレスを入力し、【次へ】をクリックします。

例：t.hofu@microsoft.com

電子メールアドレス(E): example@example.co.jp

例：t.hofu@microsoft.com

コントロールパネル - ユーザー

名前

admin

example

メールサーバーの設定

FQDN (Qualified Domain Name: 完全に記述したドメイン名)を入力してドメイン名:

example.co.jp

@から右が Mail Station に設定した「ドメイン」名

次へ(N) >

次へ(N) >

5

インターネット接続ウィザードの「電子メール サーバー名」画面が表示されるので、以下のように設定します。

■受信メール POP3

⇒「ドメイン」と入力します。

■送信 SMTP サーバー

⇒BrovalBox の「通知」に設定した「SMTP サーバー」を入力します。
入力後、【次へ】をクリックします。

(通知設定)

コントロールパネル - 通知

SMTP サーバー:

mail.example.com

SMTP ポート:

587

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メール サーバーの種類(S): POP3

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー名:

example.co.jp

送信メール (SMTP) サーバー名:

mail.example.com

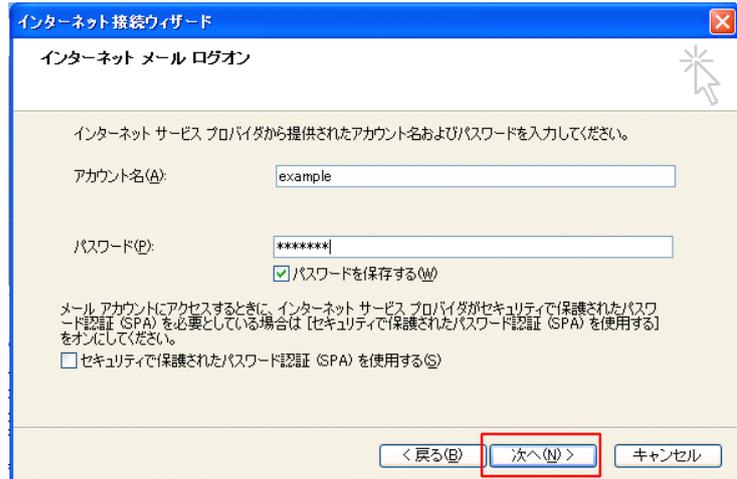
次へ(N) >

■「通知」の確認方法

サーバー機能へ「管理者権限 (admin)」でログイン後、「コントロールパネル」から「通知」をクリックします。

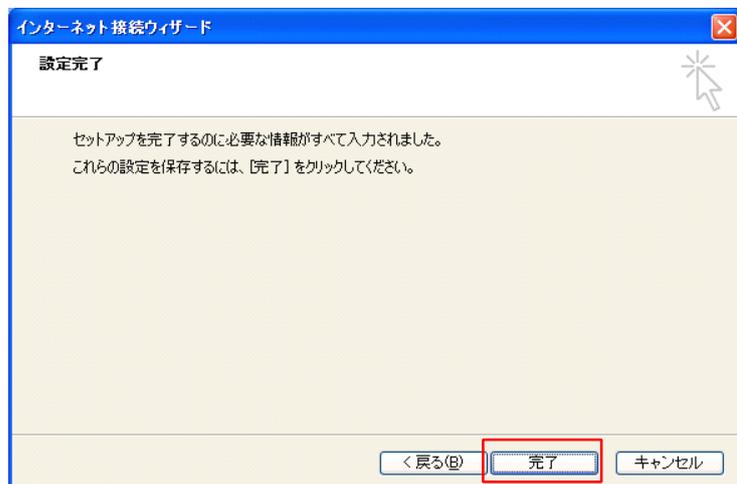
6

インターネット接続ウィザードの「インターネット メール ログオン」画面が表示されるので、BrovalBox で作成した「ユーザー」名とそのパスワードを入力し、**【次へ】** をクリックします。



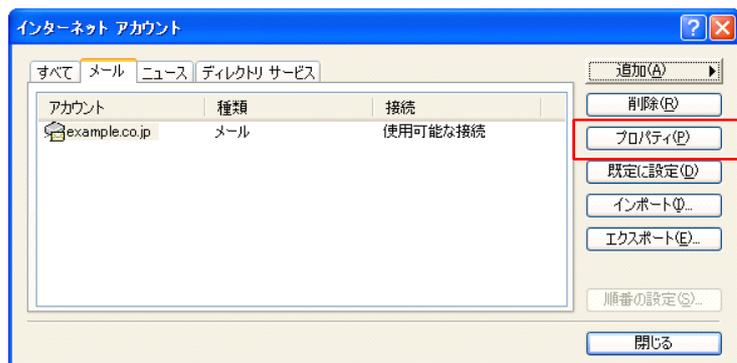
7

インターネット接続ウィザードの「設定完了」画面が表示されるので、**【完了】** をクリックします。



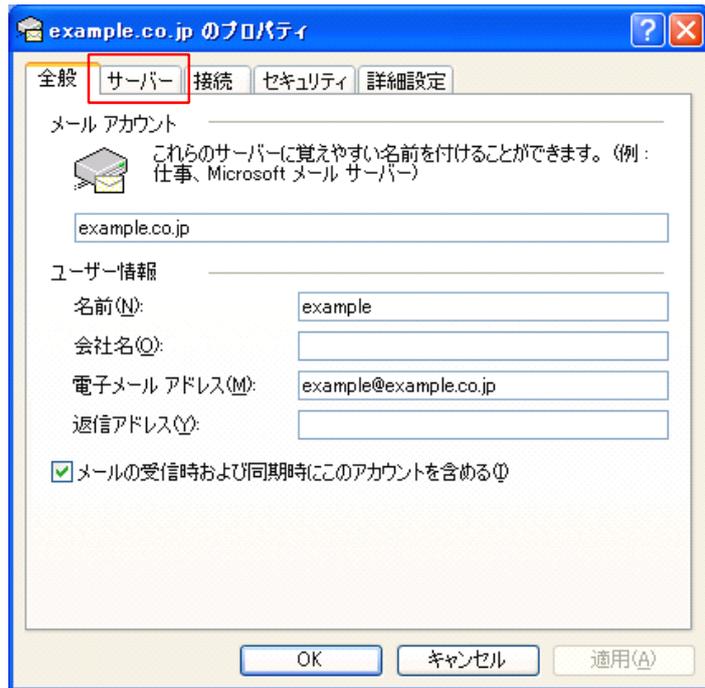
8

インターネットアカウント画面に戻りますので、SMTP 送信サーバーの設定を行う為に、**【プロパティ】** をクリックします。



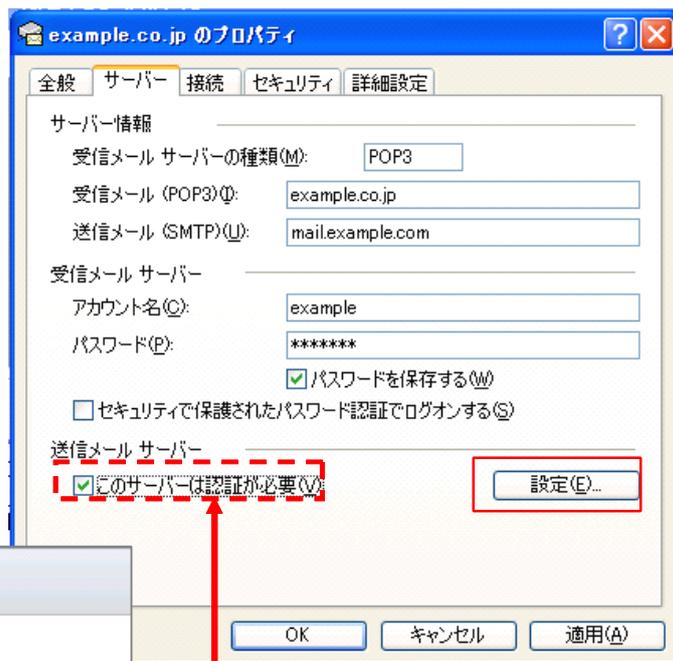
9

「作成したアカウントのプロパティ」画面が表示されるので、【サーバー】タブをクリックします。



10

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面が表示されるので BrovalBox の「通知」を参考に「認証が必要」な場合は、チェックを入れて【設定】をクリックします。



(通知設定)



「通知」設定を参考に認証が必要が確認します。
※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

11

作成したアカウントのプロパティの「送信メール サーバー」画面が表示されるので、BrovalBox の「通知」を参考に、**ログイン情報**を入力し、**[OK]** をクリックします。

(通知設定)

コントロール パネル - 通知

メール SMS

システムにエラーが発生した、またはシステムの状態が変わると電子メールで

SMTP サーバー: mail.example.com

SMTP ポート: 587

安全な接続(SSL/TLS)が必要です。

認証が必要

ユーザー名: example@mail.example.com

パスワード:

パスワードの確認:

送信メール サーバー

ログイン情報

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(Q)

アカウント名(Q): example@example.com

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする(S)

OK キャンセル

「通知」設定を参考にログイン情報を入力します。

※プロバイダにより、設定が異なる場合があります。

12

作成したアカウントのプロパティの「サーバー」画面に戻りますので、SMTP ポートを設定するために**【詳細設定】** タブをクリックします。

example.co.jp のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定

サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M): POP3

受信メール (POP3)(Q): example.co.jp

送信メール (SMTP)(U): mail.example.com

受信メール サーバー

アカウント名(Q): example

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする(S)

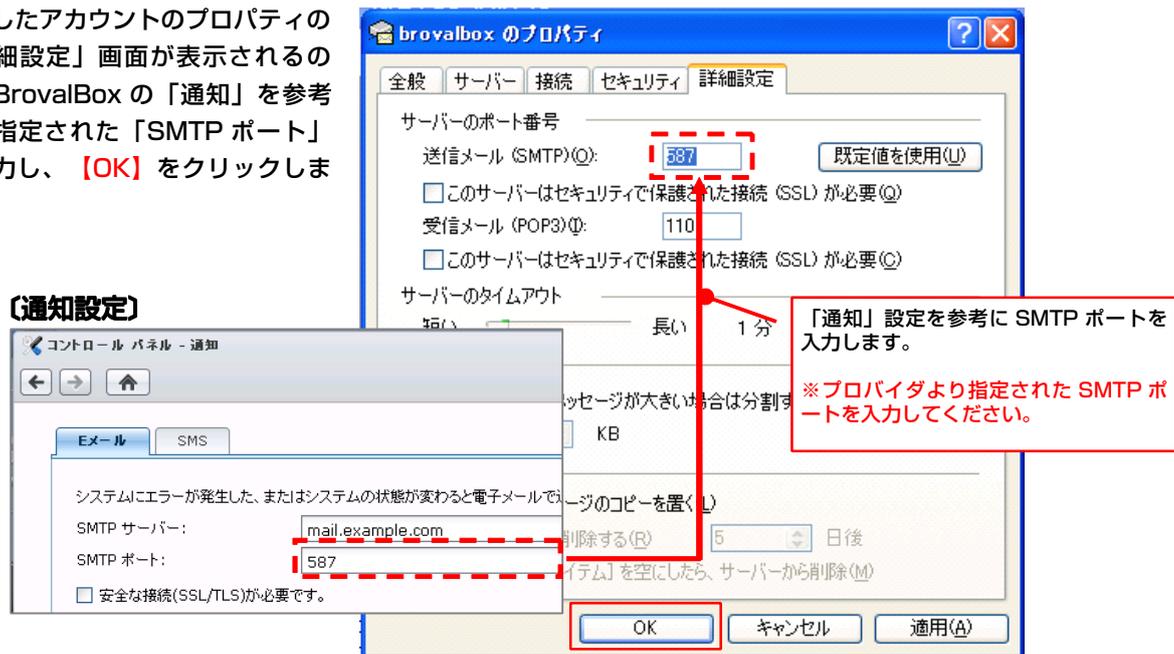
送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(W)

設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

13 作成したアカウントのプロパティの「詳細設定」画面が表示されるので、BrovalBoxの「通知」を参考に、指定された「SMTPポート」を入力し、**OK** をクリックします。



14 インターネットアカウント画面に戻りますので、**閉じる** をクリックすれば、設定は完了となります。

